（外国人の方へ）

特定技能
ガイドブック

～特定技能の在留資格で働くことを考えている外国人の方へ～

出入国在留管理庁
Immigration Services Agency of Japan

【目次】

第１　特定技能について

１　在留資格「特定技能」とは・・・・・・・・・・・・Ｐ．１

２　どうやったら働けるか・・・・・・・・・・・・・Ｐ．３

３　会社から受けられる支援・・・・・・・・・・・・Ｐ．４

第２　特定技能の在留資格をもらうには

１　試験について・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ.６

２　他の在留資格からの変更について・・・・・・・Ｐ.18

３　会社との契約について・・・・・・・・・・・・・Ｐ.18

第３　必要な書類について・・・・・・・・・・・・・Ｐ.19

第４　よくある質問・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ.27

第５　「特定技能」の在留資格で働く方の声・・・・・Ｐ.31

第６　連絡先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ.33

第７　特定技能チェックシート・・・・・・・・・・・Ｐ.34

第１　特定技能について

１　在留資格「特定技能」とは

特定技能は，日本で，外国人の方にさらに活躍してもらおうと作られた在留資格です。特定技能には，「１号」の在留資格と「２号」の在留資格があり，２号の在留資格は１号の在留資格よりも，専門的な技能が必要です。特定技能で働くことができるのは，次の１４分野です。

特定技能１号で働ける分野	仕事の内容
介護	体が不自由な人のサポートをする仕事
ビルクリーニング	ビルの中を掃除する仕事
素形材産業	部品など，物を作る仕事
産業機械製造業	
電気・電子情報関連産業	
建設	家やビルなど，建物を作る仕事
造船・舶用工業	船を作る仕事
自動車整備	自動車を点検・整備する仕事
航空	飛行機に荷物を運んだり，飛行機を点検・整備する仕事
宿泊	ホテルで受付や接客をする仕事

特定技能１号で働ける分野	仕事の内容
農業	野菜などを育て，収穫する仕事 豚や牛，ニワトリなどの動物を育てる仕事
漁業	魚を捕ったり，魚を育てる仕事
飲食料品製造業	食べ物を作る仕事
外食業	レストランなどで，接客したり，料理を運ぶ仕事

特定技能２号で働ける分野	仕事の内容
建設	家やビルなど，建物を作る仕事のリーダー
造船・舶用工業	船を作る仕事のリーダー

★トピック★

技能実習は研修の在留資格ですが，特定技能は働くための在留資格です。

特定技能１号の在留資格は，**<u>合計で５年間</u>**，日本で働くことができます。家族を連れてくることはできませんが，日本人と同じ金額の給料がもらえます。また，日本語の教育を受けたり，会社から色々な支援（サポート）を受けることができます。

特定技能２号の在留資格は，５年の期限もありませんし，家族を連れて来られます。

2　どうやったら働けるか

特定技能１号の在留資格で働くためには，日本語試験と技能試験を受けて合格する必要があります（技能実習２号を良好に修了した人は試験の合格は必要ありません。ただし，別の分野で働く場合には，働きたい分野の技能試験に合格する必要があります）。その後，会社と契約を結べば，特定技能の在留資格を申請することができます。

～働くまでの流れ～

外国にいる人の場合

STEP 1

日本語試験・技能試験に合格（技能実習を良好に修了した人は必要ありません）

STEP 2

会社と契約する

STEP 3

入管に在留資格などを申請する

STEP 4

働く

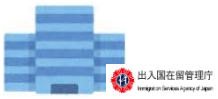
日本にいる留学生の場合

STEP 1

日本語試験・技能試験に合格

STEP 2

会社と契約する



STEP 3

入管に在留資格などを申請する

STEP 4

働く

日本にいる技能実習生の場合（同じ会社）

STEP 1

入管に在留資格などを申請する

STEP 2

働く

日本にいる技能実習生の場合（違う会社）

STEP 1

会社と契約する

STEP 2

入管に在留資格などを申請する

STEP 3

働く

※　技能実習の職種と関連している分野で働く場合。

3　会社から受けられる支援（特定技能１号）

特定技能１号の在留資格で働く外国人は，会社（会社ができないときは，会社が頼んだ登録支援機関）から，日本で生活したり，働く時に，色々な支援（サポート）を受けることができます。支援（サポート）は次の１０個あります。

① 在留資格をもらう前に，会社から説明を受けられる

会社と契約したら，在留資格の申請の前に，会社から「契約内容や働く内容」などを説明してもらうことができます。

② 日本に来る時，国に帰る時の送り迎え

日本に来る時には，会社の人が空港まで迎えに来て，会社や家まで送ってくれます。

また，あなたの国に帰る時には，会社の人が空港のセキュリティチェックまで付き添ってくれます。

③ 住む家の準備・電気やガスの契約のサポート

会社の人が住む家の保証人になってくれたり，会社の家（社宅）を貸してくれます。

また，銀行の口座を作ったり，携帯電話や，電気・ガスの契約を手伝ってくれます。

④ 生活のためのオリエンテーション

会社の人が日本のルールやマナーを教えてくれます。

また，バスや電車の乗り方，地震などが起きた時どうしたらいいか教えてくれます。

⑤ 市役所の手続などへの付き添い

会社の人が市役所や税金などの手続に付き添ってくれます。

また，手続の書類を書く時も手伝ってくれます。

⑥ 日本語の勉強のサポート

会社の人が日本語を勉強するための学校の案内などをしてくれます。

⑦ 相談・苦情などのミーティング

困ったことがあったら，あなたの国の言葉で，相談をすることができ，アドバイスがもらえます。

⑧ 日本人とのコミュニケーション

会社の人が，近くのお祭りにいく案内をしてくれたり，近くの日本人とお話しする機会を作ってくれます。

⑨ 仕事を変わる時のサポート（会社にやめろと言われた場合）

会社をやめろと言われた時は，会社から次の仕事を探すサポートをしてもらえます。

⑩ ミーティング（３か月に１回より多い）

会社のサポートのリーダーと定期的にミーティングをします。もし，仕事の問題があれば，相談することができます。

★トピック★

この１０個の支援（サポート）は，会社が外国人に行わなければならないものです。

この支援をきちんと受けていないと感じた時には，近くの入管に相談してください。

第２　特定技能の在留資格をもらうには

１　試験について

特定技能１号の在留資格で働くためには，**日本語試験**とそれぞれの分野の**技能試験**に合格しなければなりません（技能実習２号を良好に修了した人には試験の合格は必要ありません。ただし，別の分野で働く場合には，働きたい分野の技能試験に合格する必要があります）。試験を受けるにはお金がかかります。試験でどんな問題が出るのかは，ウェブサイトで確認できます。また，勉強用のテキストやサンプル問題もウェブサイトに載っています。ここでは，いくつかの分野の試験問題を参考に載せておきます。

【ビルクリーニング分野の技能試験問題（過去問題）】

＜判断試験＞

問１．　ダストクロス型モップ（乾式）の写真を１つ選びなさい

問２．　自在ぼうきの写真を１つ選びなさい

問３．　文化ちりとりの写真を１つ選びなさい

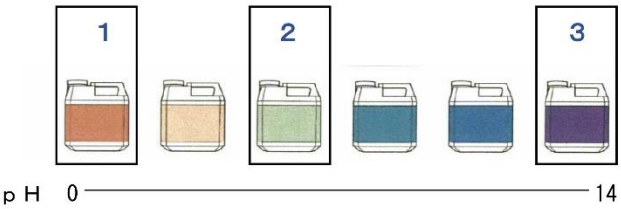
問４．　床磨き機（ポリッシャー）本体の写真を１つ選びなさい

問５．　吸水バキュームの写真を１つ選びなさい

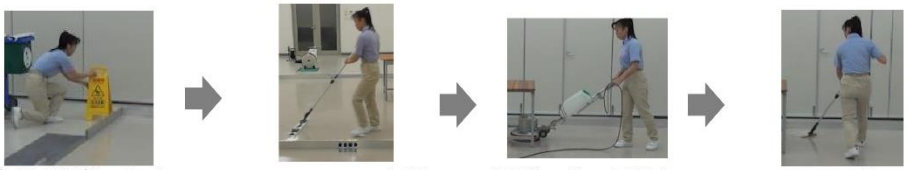
問６．　送風機の写真を１つ選びなさい

問７．　青色のパッドの写真を１つ選びなさい

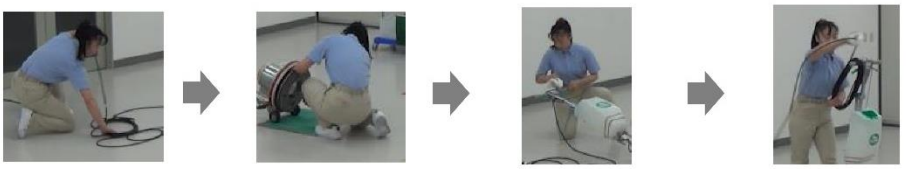
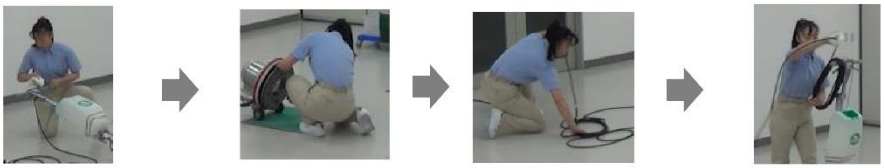
問８．　中性洗剤を示すイラストを１つ選びなさい



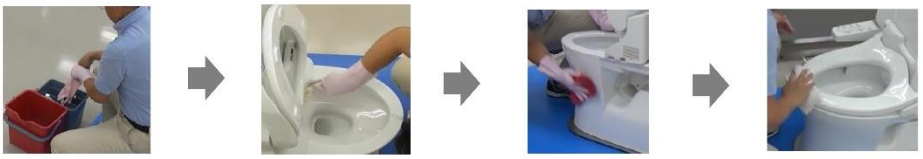
問９．　床面の清掃作業について、正しい順番を表している方を選びなさい

1	 作業標示板の設置　ダストクロスで除塵　モップで拭く　床磨き機で洗浄
2	 作業標示板の設置　ダストクロスで除塵　床磨き機で洗浄　モップで拭く

問10.　床磨き機の片付けについて、正しい順番を表している方を選びなさい

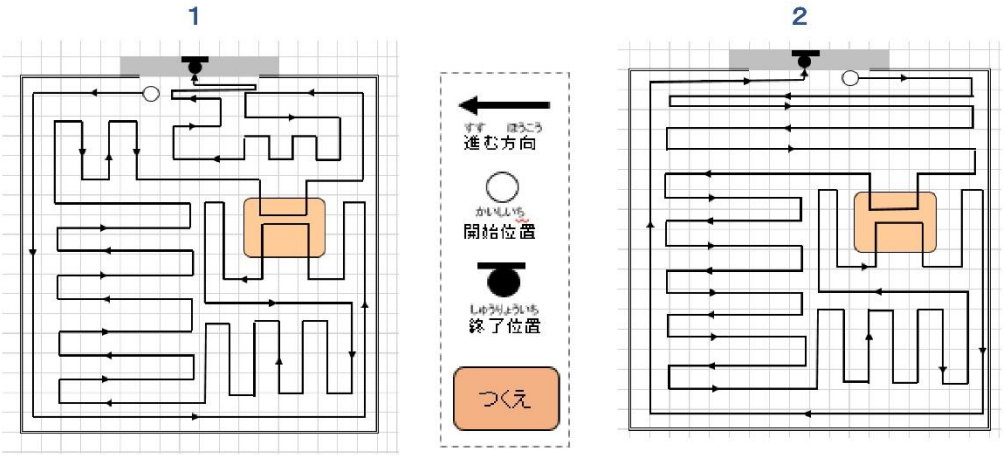
1	 コンセントを抜く　パッド台を外す　床磨き機の本体を拭く　コードを巻く
2	 床磨き機の本体を拭く　パッド台を外す　コンセントを抜く　コードを巻く

問11.　衛生陶器の清掃作業について、正しい順番を表している方を選びなさい

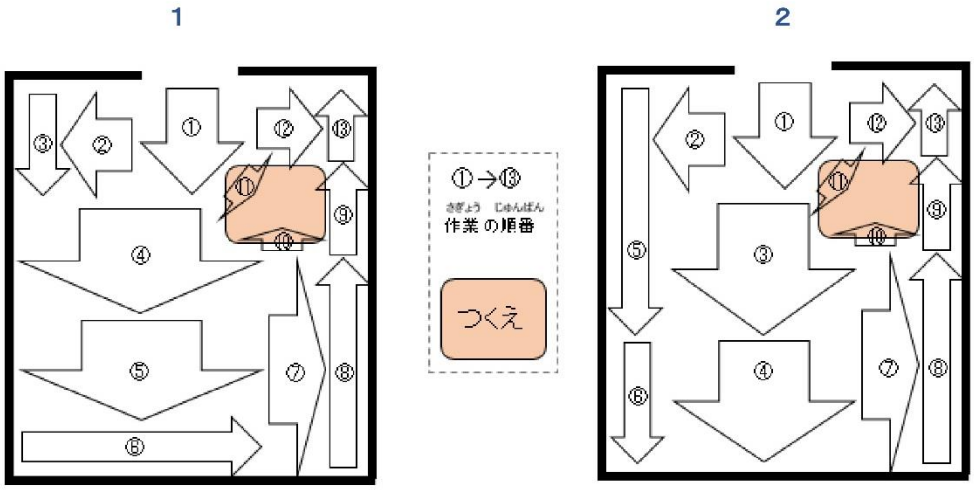
1	 保護手袋を装着する　便器ボウルの洗浄　便器の外側を拭く　便座を拭く
2	 便座を拭く　保護手袋を装着する　便器の外側を拭く　便器ボウルの洗浄

問12.　衛生陶器の清掃作業について、保護手袋を装着して作業する箇所を１つ選びなさい

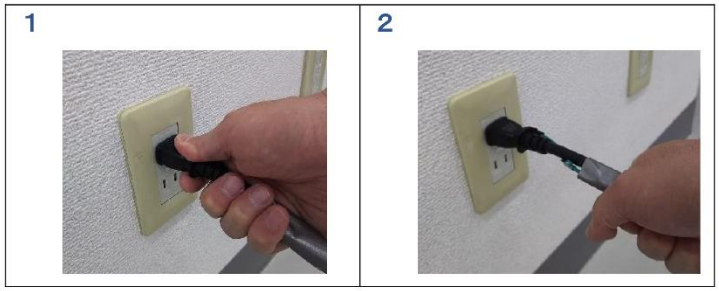
問13.　床磨き機の作業動線について、正しいイラストを１つ選びなさい



問14.　吸水バキュームの作業動線について、正しいイラストを１つ選びなさい



問15.　プラグの抜き方について、正しい写真を１つ選びなさい



問16.　お客様がトイレを使用していることがあります。清掃するためにトイレに入るときはどのようにいいますか。最も適切な対応を１つ選びなさい

1	2	3

問17.　トイレ清掃中に、お客様が入ってきました。どのようにいいますか。最も適切な対応を１つ選びなさい

1	2	3

＜作業試験＞

（２）作業試験

床面の定期清掃作業（ドライバフ）、ガラス面の定期洗浄作業、洋式大便器の日常清掃作業の中から、次の一部の作業を行っていただきます。

＜作業１　床面の定期清掃作業＞

１）仕様

① 作業対象の床は、塩化ビニル系床材です。
② 作業対象の床面積は、横2m×縦4mの８㎡です。

２）作業内容

① 試験官の合図の後、「はじめます」と宣言してから作業を開始する。
② 床面をダストクロス型モップ（乾式）で除塵する。
③ ダストクロスを外し、小型ぼうきと文化ちりとりでごみを回収する。
④ 床面をモップで拭き作業する。
⑤ 資器材を元の位置に戻す。

＜作業２　ガラス面の定期洗浄作業＞

１）仕様

①　作業対象のガラス面は、片面1㎡(縦1m×横1m)です。

２）作業内容

①　ガラス面（片面のみ）をシャンパーで拭く。（洗剤は使わない）

②　ガラス面（片面のみ）を窓用スクイジーで拭く。

③　タオルを濡らして、窓枠を拭く。

④　窓用スクイジーをタオルで手入れする。

⑤　作業範囲の床面をタオルで拭く。

⑥　資器材を元の位置に戻す。

＜作業３　洋式大便器の日常清掃作業＞

１）仕様

①　災害用洋式大便器で行います。

２）作業内容

①　便器ボウル鉢をトイレ用スポンジで洗浄する。（洗剤は使わない）
（ビニール手袋は便器ボウル鉢を洗浄する時に着脱する）

②　便座をクロスで拭く。

③　作業範囲の床面をタオルで拭く。

④　資器材を元の位置に戻し、作業１～３全ての作業が終了したことを「おわりました」と宣言する。

○使用資器材一覧

＜作業１　床面の定期清掃作業＞

品名	規格等	品名	規格等
ダストクロス	69×20 cm	文化ちり取り	W28.5×D31×H67 cm
乾式モップヘッド	台形63 cm	モップラーグ（房糸）	ワンタッチラーグ替糸　D24 cm、糸の長さ24 cm、重さ260g
モップ柄	アルミ製パイプ　伸縮タイプ	養生マット	出入口用マット90×60 cm
小型ぼうき	ヘッド幅30×長さ101 cm		

＜作業２　ガラス面の定期洗浄作業＞

品名	規格等	品名	規格等
水用バケツ	洗浄水用	シャンパーホルダー	35cm
収納ケース	プラスチック製 間口30×奥行22×高さ25cm	窓用スクイジー	35cm
シャンパー	約38cm	タオル 白色（水拭き用） 青色（床用）	無地、綿製、薄手、約34×86cm

＜作業３　洋式大便器の日常清掃作業＞

品名	規格等	品名	規格等
収納ケース	プラスチック製 間口30×奥行22×高さ25cm	クロス（超極細繊維製タオル）	約40×30cm
ビニール手袋	薄手	タオル 青色（床用）	無地、綿製、薄手、約34×86cm
トイレ用スポンジ	柄つきブラシ 長さ約38.5 cm		

※使用資器材の規格等は、許可なく変更する場合があります。

【宿泊分野の技能試験問題（過去問題の一部）】

＜筆記試験＞

試験問題

１．フロント業務

問題１　宿泊契約は、宿泊施設が宿泊の申し込みを受け付けたときに成立する。

問題２　日本人のお客様がチェックインするときは、必ず身分証明書の提示を求め、本人確認を
しなければならない。

問題３　宿泊のお客様が到着したら、時間に関係なく直ちにチェックインの手続きをしなければ
ならない。

問題４　お客様が予約した客室を宿泊施設の判断でアップグレードするときは、お客様の了解を
得なくてもよい。

問題５　フロントでお客様にルーム・キーとルーミングカードを手渡すときは、氏名と部屋番号を
確認する。

問題６　クレジットカードで決済する場合は、カード手数料を上乗せして請求してもよい。

２．企画・広報業務

問題７　日本のホテルにおいて、レベニューマネジメントを行い、日々の料金を調整することは
禁止されている。

問題８　宿泊と交通の料金を組み合わせたパッケージ商品のことをラックレートという。

問題９　メタサーチでは、様々なウェブサイトに掲載されている客室の宿泊料金を比較しながら
選ぶことができる。

問題１０宿泊予約のときに得た個人情報は、お客様の了解を得ていれば、ダイレクトメールの送付に
利用してよい。

問題１１有名人が食事に来たので、許可なくスマートフォンで撮影し、ホテルのウェブサイトに
アップした。

問題１２ウェブ上で公開されている写真であれば、許可なく自社の宣伝用の素材として使用することが
できる。

※試験の詳しい内容は，次のウェブサイトで確認することができます。

【日本語試験（全分野共通）】

○国際交流基金日本語基礎テスト　https://www.jpf.go.jp/jft-basic/

（国際交流基金）

○日本語能力試験　https://www.jlpt.jp/

（国際交流基金）（日本国際教育支援協会）

【日本語試験（介護分野）】

○介護日本語評価試験　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_000117702.html

（厚生労働省）

【技能試験情報】

○介護分野　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_000117702.html

（厚生労働省）

○ビルクリーニング分野

https://www.j-bma.or.jp/qualification-training/zairyu

（全国ビルメンテナンス協会）

○製造３分野（素形材産業分野，産業機械製造業分野，電気・電子情報関連産業分野）

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/gaikokujinzai/index.html

（経済産業省）

○建設分野　https://jac-skill.or.jp/exam.html

（建設技能人材機構）

○造船・舶用工業分野

http://www.classnk.or.jp/hp/ja/authentication/evaluation/index.html

（日本海事協会）

○自動車整備分野　https://www.jaspa.or.jp/mechanic/specific-skill/index.html

（日本自動車整備振興会連合会）

○航空分野　https://www.jaea.or.jp/

（日本航空技術協会）

○宿泊分野　https://caipt.or.jp/

（宿泊業技能試験センター）

○農業分野　http://asat-nca.jp/

（全国農業会議所）

○漁業分野　https://suisankai.or.jp/

（大日本水産会）

○飲食料品製造業分野　https://otaff.or.jp/

（外国人食品産業技能評価機構）

○外食業分野　https://otaff.or.jp/

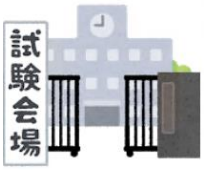
（外国人食品産業技能評価機構）

2　他の在留資格からの変更について

技能実習２号を良好に修了した人には試験の合格は必要ありません。ただし，別の分野で働く場合には，働きたい分野の技能試験に合格する必要があります。

会社との契約をして，入管に在留資格の申請をすることができます。

他の在留資格（留学など）の方は，試験を受けて合格する必要があります。

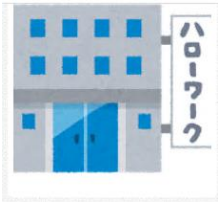


3　会社との契約について

会社と契約するには，採用面接を受けて，合格する必要があります。

あなたが，日本以外にいる場合，採用面接は，会社と直接やりとりをしたり，職業紹介事業者を通して受けてください。

あなたが，日本にいる場合，日本には，仕事を紹介する「ハローワーク」という役所があります。新しい仕事を探すときは，ハローワークに相談しましょう。どこのハローワークでも相談ができます。



外国人雇用サービスセンター（外国人向けのサービス充実している施設）一覧

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_12638.html

通訳がいるハローワーク一覧

https://www.mhlw.go.jp/content/000592865.pdf

全国のハローワーク一覧

https://www.mhlw.go.jp/kyujin/hwmap.html

また，仕事で困ったことや，わからないことがあったら，

「外国人労働者相談コーナー」で相談できます。↓を見てください。

https://www.check-roudou.mhlw.go.jp/soudan/foreigner.html

★トピック★

入管では，「生活・仕事ガイドブック」を作って，外国人の方が日本で生活したり働いたりする時に大切なことをホームページに載せています。↓を見てください。

http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri10_00062.html

第３　必要な書類について

あなたが「特定技能」の許可をもらうためには次の書類が必要です。

- ○　申請書（あなたと会社が書きます。）
- ○　健康診断書（病院で取ります。）
- ○　年金，健康保険料，税金の書類（市役所や会社などで取ります。）
  - ・課税証明書，納税証明書
  - ・源泉徴収票
  - ・国民健康保険被保険者証の写し
  - ・国民健康保険納付証明書
- ○　試験の合格を証明する書類
- ○　履歴書

※このほかにも，会社の書類が必要ですので，会社の人にも相談して手続を進めてください。

外国語でも入管の手続の相談ができます。

外国人在留総合インフォメーションセンター　電話　０５７０－０１３９０４
（ＩＰ，ＰＨＳ，海外から　電話　０３－５７９６－７１１２）
※日本語，英語，中国語，韓国語，スペイン語，ポルトガル語で対応
Ｅメール　info-tokyo@i.moj.go.jp

★トピック★

申請に必要な書類（書き方のサンプル，一部書類の外国語版）を，次のホームページでダウンロードすることができます。

↓を見てください。

http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri07_00201.html

【書き方のサンプル（在留資格を変更する場合）】

別記第三十号様式（第二十条関係）
申請人等作成用 1
For applicant, part 1

日本国政府法務省
Ministry of Justice, Government of Japan

在留資格変更許可申請書
APPLICATION FOR CHANGE OF STATUS OF RESIDENCE

写真
Photo

法務大臣殿
To the Minister of Justice

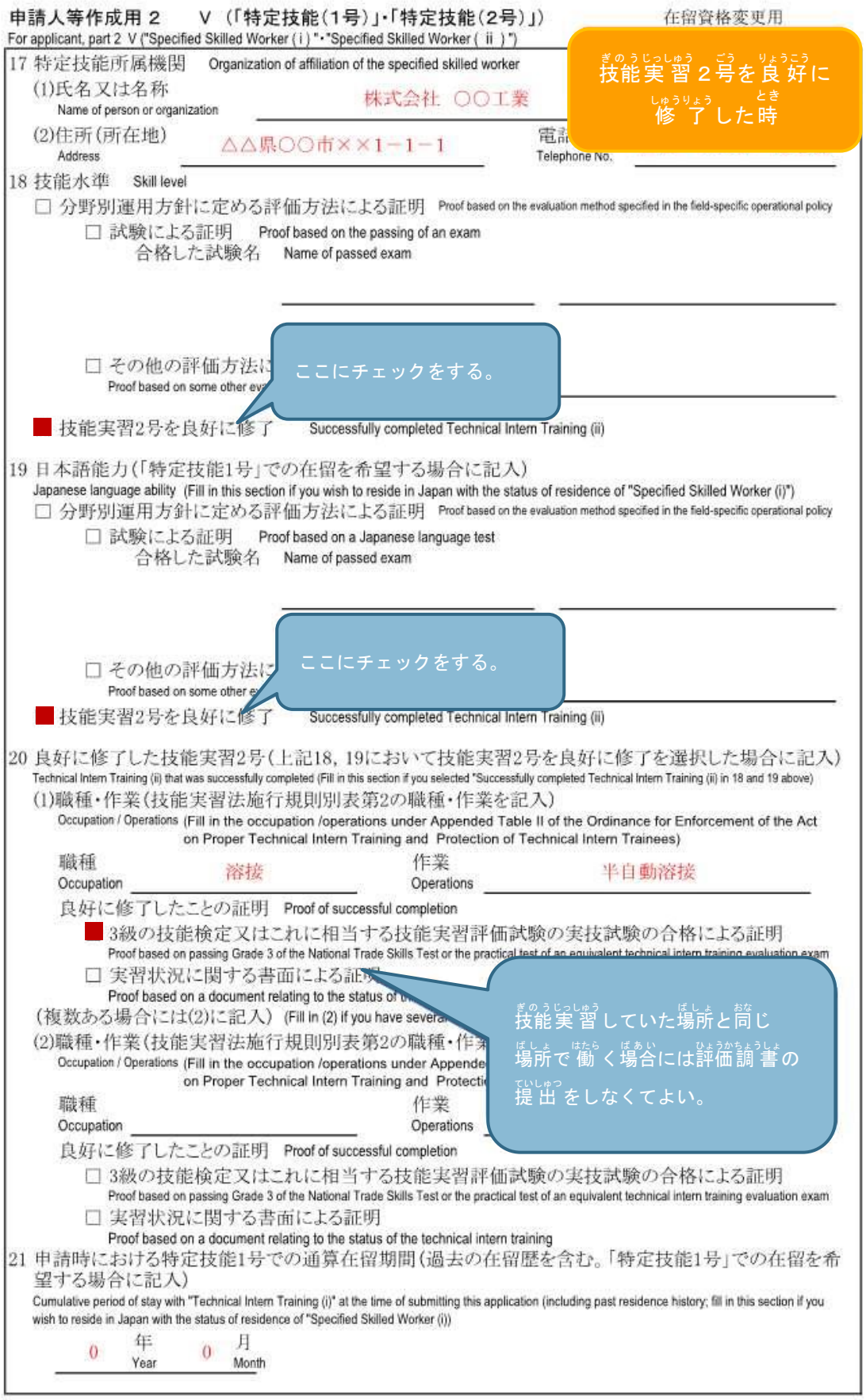
出入国管理及び難民認定法第20条第2項の規定に基づき，次のとおり在留資格の変更を申請します。
Pursuant to the provisions of Paragraph 2 of Article 20 of the Immigration Control and Refugee Recognition Act, I hereby apply for a change of status of residence.

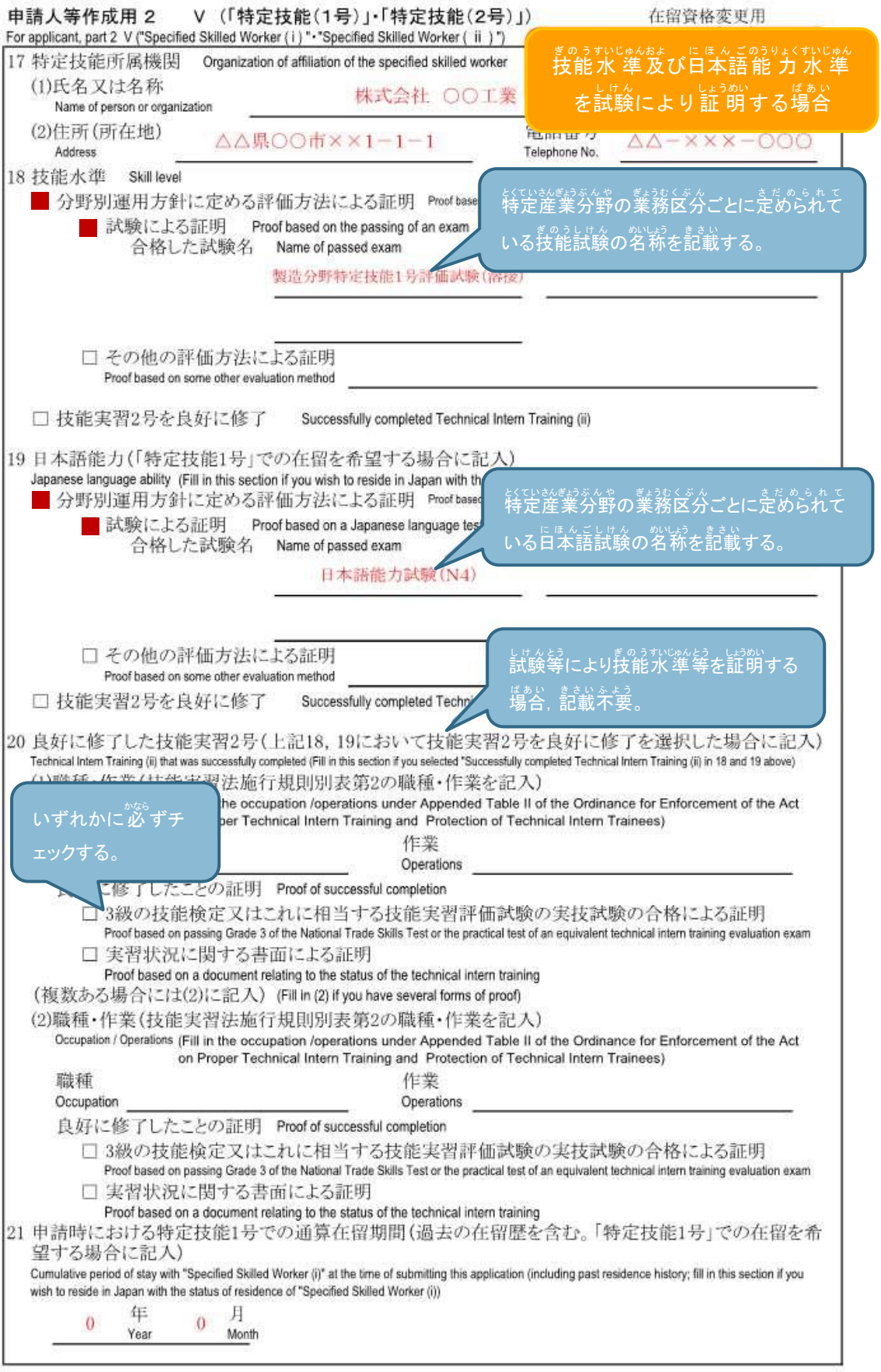
1 国籍・地域 Nationality/Region: 中国
2 生年月日 Date of birth: 1991 年 Year 1 月 Month 1 日 Day
3 氏名 Name: Family name KOU Given name OTUHEI 甲 乙丙
4 性別 Sex: 男・女 (Male / Female)
5 出生地 Place of birth: 中国 〇〇省〇〇市
6 配偶者の有無 Marital status: 有・無 (Married / Single)
7 職業 Occupation: 溶接工
8 本国における居住地 Home town/city: 〇〇省〇〇市〇〇区〇〇路〇〇号
9 住居地 Address in Japan: 〇〇県〇〇市〇〇1－1 〇〇アパート101号室
電話番号 Telephone No.: △△△－〇〇〇－××××
携帯電話番号 Cellular phone No.: 090－〇〇〇〇－××××
10 旅券 Passport (1)番号 Number: G123456789
(2)有効期限 Date of expiration: 20△△ 年 Year ×× 月 Month 〇〇 日 Day
11 現に有する在留資格 Status of residence: 技能実習2号ロ
在留期間 Period of stay: 1年
在留期間の満了日 Date of expiration: 20△△ 年 Year 〇〇 月 Month ×× 日 Day
12 在留カード番号 Residence card number: AB12345678CD
13 希望する在留資格 Desired status of residence: 特定技能1号
在留期間 Period of stay: 1年
（審査の結果によって希望の期間とならない場合があります。）
(It may not be as desired after examination.)
14 変更の理由 Reason for change of status of residence: 1号特定技能外国人として就労するため。
15 犯罪を理由とする処分を受けたことの有無（日本国外におけるものを含む。） Criminal record (in Japan / overseas)
有（具体的内容 Yes (Detail: ） ・ 無 (No)
16 在日親族（父・母・配偶者・子・兄弟姉妹など）及び同居者
Family in Japan(Father, Mother, Spouse, Son, Daughter, Brother, Sister or others) or co-residents
有（「有」の場合は，以下の欄に在日親族及び同居者を記入してください。） 無
Yes (If yes, please fill in your family members in Japan and co-residents in the following columns) (No)

続柄 Relationship	氏名 Name	生年月日 Date of birth	国籍・地域 Nationality/Region	同居の有無 Residing with applicant or not	勤務先名称・通学先名称 Place of employment/ school	在留カード番号 特別永住者証明書番号 Residence card number Special Permanent Resident Certificate number
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		

※ 16については，記載欄が不足する場合は別紙に記入して添付すること。 なお，「研修」，「技能実習」に係る申請の場合は記載不要です。
Regarding item 16, if there is not enough space in the given columns to write in all of your family in Japan, fill in and attach a separate sheet.
In addition, take note that you are not required to fill in item 16 for applications pertaining to "Trainee" or "Technical Intern Training".

（注）裏面参照の上，申請に必要な書類を作成して下さい。 Note : Please fill in forms required for application. (See notes on reverse side.)


申請人等作成用２　Ⅴ（「特定技能（1号）」・「特定技能（2号）」）　在留資格変更用
For applicant, part 2 V ("Specified Skilled Worker (i)"・"Specified Skilled Worker (ii)")
17 特定技能所属機関　Organization of affiliation of the specified skilled worker
(1)氏名又は名称
Name of person or organization
株式会社　○○工業
(2)住所（所在地）
Address
△△県○○市××1−1−1
電話
Telephone No.
18 技能水準　Skill level
☐ 分野別運用方針に定める評価方法による証明　Proof based on the evaluation method specified in the field-specific operational policy
☐ 試験による証明　Proof based on the passing of an exam
合格した試験名　Name of passed exam
☐ その他の評価方法に
Proof based on some other ev
■ 技能実習2号を良好に修了　Successfully completed Technical Intern Training (ii)
ここにチェックをする。
19 日本語能力（「特定技能1号」での在留を希望する場合に記入）
Japanese language ability (Fill in this section if you wish to reside in Japan with the status of residence of "Specified Skilled Worker (i)")
☐ 分野別運用方針に定める評価方法による証明　Proof based on the evaluation method specified in the field-specific operational policy
☐ 試験による証明　Proof based on a Japanese language test
合格した試験名　Name of passed exam
☐ その他の評価方法に
Proof based on some other ev
■ 技能実習2号を良好に修了　Successfully completed Technical Intern Training (ii)
ここにチェックをする。
20 良好に修了した技能実習2号（上記18，19において技能実習2号を良好に修了を選択した場合に記入）
Technical Intern Training (ii) that was successfully completed (Fill in this section if you selected "Successfully completed Technical Intern Training (ii) in 18 and 19 above)
(1)職種・作業（技能実習法施行規則別表第2の職種・作業を記入）
Occupation / Operations (Fill in the occupation /operations under Appended Table II of the Ordinance for Enforcement of the Act on Proper Technical Intern Training and Protection of Technical Intern Trainees)
職種
Occupation
溶接
作業
Operations
半自動溶接
良好に修了したことの証明　Proof of successful completion
■ 3級の技能検定又はこれに相当する技能実習評価試験の実技試験の合格による証明
Proof based on passing Grade 3 of the National Trade Skills Test or the practical test of an equivalent technical intern training evaluation exam
☐ 実習状況に関する書面による証明
Proof based on a document relating to the status of
（複数ある場合には(2)に記入）　(Fill in (2) if you have sever
(2)職種・作業（技能実習法施行規則別表第2の職種・作業
Occupation / Operations (Fill in the occupation /operations under Appende
on Proper Technical Intern Training and Protecti
職種
Occupation
作業
Operations
良好に修了したことの証明　Proof of successful completion
☐ 3級の技能検定又はこれに相当する技能実習評価試験の実技試験の合格による証明
Proof based on passing Grade 3 of the National Trade Skills Test or the practical test of an equivalent technical intern training evaluation exam
☐ 実習状況に関する書面による証明
Proof based on a document relating to the status of the technical intern training
技能実習していた場所と同じ場所で働く場合には評価調書の提出をしなくてよい。
21 申請時における特定技能1号での通算在留期間（過去の在留歴を含む。「特定技能1号」での在留を希望する場合に記入）
Cumulative period of stay with "Technical Intern Training (i)" at the time of submitting this application (including past residence history; fill in this section if you wish to reside in Japan with the status of residence of "Specified Skilled Worker (i)")
0 年 Year
0 月 Month
技能実習２号を良好に修了した時


申請人等作成用２　Ⅴ（「特定技能（1号）」・「特定技能（2号）」）
在留資格変更用
For applicant, part 2 V ("Specified Skilled Worker (i)"・"Specified Skilled Worker (ii)")
17 特定技能所属機関　Organization of affiliation of the specified skilled worker
(1)氏名又は名称
Name of person or organization
株式会社　○○工業
(2)住所（所在地）
Address
△△県○○市××1−1−1
Telephone No.
△△−×××−○○○
18 技能水準　Skill level
分野別運用方針に定める評価方法による証明
試験による証明　Proof based on the passing of an exam
合格した試験名　Name of passed exam
製造分野特定技能1号評価試験（溶接）
その他の評価方法による証明
Proof based on some other evaluation method
技能実習2号を良好に修了　Successfully completed Technical Intern Training (ii)
19 日本語能力（「特定技能1号」での在留を希望する場合に記入）
Japanese language ability (Fill in this section if you wish to reside in Japan with th
分野別運用方針に定める評価方法による証明
試験による証明　Proof based on a Japanese language tes
合格した試験名　Name of passed exam
日本語能力試験（N4）
その他の評価方法による証明
Proof based on some other evaluation method
技能実習2号を良好に修了　Successfully completed Techni
20 良好に修了した技能実習2号（上記18，19において技能実習2号を良好に修了を選択した場合に記入）
Technical Intern Training (ii) that was successfully completed (Fill in this section if you selected "Successfully completed Technical Intern Training (ii) in 18 and 19 above)
(1)職種・作業（技能実習法施行規則別表第2の職種・作業を記入）
he occupation /operations under Appended Table II of the Ordinance for Enforcement of the Act
per Technical Intern Training and Protection of Technical Intern Trainees)
作業
Operations
に修了したことの証明　Proof of successful completion
3級の技能検定又はこれに相当する技能実習評価試験の実技試験の合格による証明
Proof based on passing Grade 3 of the National Trade Skills Test or the practical test of an equivalent technical intern training evaluation exam
実習状況に関する書面による証明
Proof based on a document relating to the status of the technical intern training
（複数ある場合には(2)に記入）　(Fill in (2) if you have several forms of proof)
(2)職種・作業（技能実習法施行規則別表第2の職種・作業を記入）
Occupation / Operations (Fill in the occupation /operations under Appended Table II of the Ordinance for Enforcement of the Act on Proper Technical Intern Training and Protection of Technical Intern Trainees)
職種
Occupation
作業
Operations
良好に修了したことの証明　Proof of successful completion
3級の技能検定又はこれに相当する技能実習評価試験の実技試験の合格による証明
Proof based on passing Grade 3 of the National Trade Skills Test or the practical test of an equivalent technical intern training evaluation exam
実習状況に関する書面による証明
Proof based on a document relating to the status of the technical intern training
21 申請時における特定技能1号での通算在留期間（過去の在留歴を含む。「特定技能1号」での在留を希望する場合に記入）
Cumulative period of stay with "Specified Skilled Worker (i)" at the time of submitting this application (including past residence history; fill in this section if you wish to reside in Japan with the status of residence of "Specified Skilled Worker (i)")
0　年 Year　0　月 Month
技能水準及び日本語能力水準を試験により証明する場合
特定産業分野の業務区分ごとに定められている技能試験の名称を記載する。
特定産業分野の業務区分ごとに定められている日本語試験の名称を記載する。
試験等により技能水準等を証明する場合，記載不要。
いずれかに必ずチェックする。

申請人等作成用３　Ⅴ（「特定技能（1号）」・「特定技能（2号）」）　在留資格変更用
For applicant, part 3 Ⅴ("Specified Skilled Worker (ⅰ)"・"Specified Skilled Worker (ⅱ)")　For change of status

22 特定技能雇用契約に係る保証金の徴収その他財産管理又は違約金等の支払契約の有無
Is there a contract on the collection of a deposit pertaining to the employment contract for a specified skilled worker, or management of other property or the payment of penalties, etc.?
有（徴収又は管理機関名：　徴収金額又は管理財産：　）・無
Yes (Name of the organization collecting the deposit or managing property:　Deposit amount or type of property managed:　) / No

23 特定技能雇用契約に係る申込みの取次ぎ又は外国における活動準備に関する外国の機関への費用の支払について，その額及び内訳を十分に理解して合意していることの有無（当該費用の支払がある場合に記入）
Do you fully understand and agree on the amount and breakdown of expenses to be paid to the organization in a foreign country concerning mediation for the application pertaining to the employment contract for specified skilled workers or preparations for activities in the foreign country? (Fill in this section if there are expenses to be paid.)
有　外国の機関名：　□□□有限公司　支払額及び内訳：　〇〇元（約〇〇〇円）　）・無
Yes　Name of the organization in a foreign country:　Paid expenses and breakdown:　) / No

24 国籍又は住居を有する国又は地域において定められる，本邦で行う活動に関連して遵守すべき手続を経ていることの有無（当該手続が定められている場合に記入）
Have you followed the procedures to be complied with in relation to the activities to be conducted in Japan prescribed by the country or region of nationality or residence? (Fill in this section if such procedures are prescribed.)
有・無
Yes / No

25 本邦において定期的に負担する費用について，対価の内容を十分に理解して合意していることの有無（当該費用の負担がある場合に記入）
Do you fully understand and have you agreed to the expenses to be paid on a regular basis in Japan? (Fill in this section if there are expenses to be paid.)
有・無
Yes / No

26 技能実習によって本邦において修得，習熟又は熟達した技能等の本国への移転に努めることの有無（技能実習の在留資格をもって在留していたことがある場合であって，「特定技能2号」での在留を希望する場合に記入）
Will you endeavor to transfer the skills, etc. you acquire, the skills, etc. for which you increase proficiency or attain proficiency in Japan through the technical intern training? (Fill in this section if you have a previous history of residing in Japan with the status of residence of "Technical Intern Training", and wish to reside in Japan with the status of residence of "Specified Skilled Worker (ii)".)
有・無
Yes / No

27 申請人につき特定産業分野に特有の事情に鑑みて告示で定められる基準に適合していることの有無（当該基準が定められている場合に記入）
Do you meet the criteria prescribed in the public notice in consideration of circumstances specific to the specified industrial field pertaining to you? (Fill in this section if such criteria are prescribed.)
有・無
Yes / No

28 職　歴　Employment history

入社 Date of joining the company 年 Year	入社 月 Month	退社 Date of leaving the company 年 Year	退社 月 Month	勤務先名称 Place of employment	入社 Date of joining the company 年 Year	入社 月 Month	退社 Date of leaving the company 年 Year	退社 月 Month	勤務先名称 Place of employment
20××	〇〇	20××	△△	△△					
20△△	××	20△△	〇〇	株式会社　〇〇工業					

29 代理人（法定代理人による申請の場合に記入）　Legal representative (in case of legal representative)
(1)氏　名 Name
(2)本人との関係 Relationship with the applicant
(3)住　所 Address
電話番号 Telephone No.
携帯電話番号 Cellular Phone No.

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（法定代理人）の署名／申請書作成年月日
I hereby declare that the statement given above is true and correct.
Signature of the applicant (legal representative) / Date of filling in this form

甲　乙丙　　20△△ 年 Year　× 月 Month　〇 日 Day

注　意　**申請書作成後申**　**正し，署名すること。**
Attention　In cases where des　, the
applicant (legal repr

登録支援機関の人や行政書士などが申請してくれる時に書く。

※　取次者　Agent or o
(1)氏　名 Name
(2)住　所 Address
(3)所属機関等（親族等については，本人との関係）
Organization to which the agent belongs (in case of a relative, relationship with the applicant)
電話番号 Telephone No.

【書き方のサンプル（海外から入国する場合）】

別記第六号の三様式（第六条の二関係）
申請人等作成用 1
For applicant, part 1

日本国政府法務省
Ministry of Justice, Government of Japan

在留資格認定証明書交付申請書
APPLICATION FOR CERTIFICATE OF ELIGIBILITY

写真
Photo
40mm × 30mm

法務大臣殿
To the Minister of Justice

出入国管理及び難民認定法第7条の2の規定に基づき，次のとおり同法第7条第1項第2号に掲げる条件に適合している旨の証明書の交付を申請します。
Pursuant to the provisions of Article 7-2 of the Immigration Control and Refugee Recognition Act, I hereby apply for the certificate showing eligibility for the conditions provided for in 7, Paragraph 1, Item 2 of the said Act.

1 国籍・地域 Nationality/Region: 中国
2 生年月日 Date of birth: 1991 年 Year 1 月 Month 1 日 Day
3 氏名 Name: KOU OTUHEI（Family name） 甲 乙丙（Given name）
4 性別 Sex: 男 Male / 女 Female
5 出生地 Place of birth: 中国 〇〇省〇〇市
6 配偶者の有無 Marital status: 有 Married / 無 Single
7 職業 Occupation: 溶接工
8 本国における居住地 Home town/city: 〇〇省〇〇市〇〇区〇〇路〇〇号
9 日本における連絡先 Address in Japan: 〇〇県〇〇市〇〇1－1 〇〇アパート101号室
電話番号 Telephone No.: △△△－〇〇〇－××××
携帯電話番号 Cellular phone No.: 090－〇〇〇〇－××××
10 旅券 Passport (1)番号 Number: G123456789
(2)有効期限 Date of expiration: 20△△ 年 Year ×× 月 Month 〇〇 日 Day
11 入国目的（次のいずれか該当するものを選んでください。） Purpose of entry: check one of the followings

- ☐ I「教授」"Professor" ☐ I「教育」"Instructor" ☐ J「芸術」"Artist" ☐ J「文化活動」"Cultural Activities" ☐ K「宗教」"Religious Activities" ☐ L「報道」"Journalist"
- ☐ L「企業内転勤」"Intra-company Transferee" ☐ L「研究（転勤）」"Researcher (Transferee)" ☐ M「経営・管理」"Business Manager" ☐ N「研究」"Researcher"
- ☐ N「技術・人文知識・国際業務」"Engineer / Specialist in Humanities / International Services" ☐ N「介護」"Nursing Care" ☐ N「技能」"Skilled Labor" ☐ N「特定活動（研究活動等）」"Designated Activities (Researcher or IT engineer of a designated org)"
- ■ V「特定技能（1号）」"Specified Skilled Worker (i)" ☐ V「特定技能（2号）」"Specified Skilled Worker (ii)" ☐ O「興行」"Entertainer" ☐ P「留学」"Student" ☐ Q「研修」"Trainee"
- ☐ Y「技能実習（1号）」"Technical Intern Training (i)" ☐ Y「技能実習（2号）」"Technical Intern Training (ii)" ☐ Y「技能実習（3号）」"Technical Intern Training (iii)"
- ☐ R「家族滞在」"Dependent" ☐ R「特定活動（研究活動等家族）」"Designated Activities (Dependent of Researcher or IT engineer of a designated org)" ☐ R「特定活動（EPA家族）」"Designated Activities(Dependent of EPA)"
- ☐ T「日本人の配偶者等」"Spouse or Child of Japanese National" ☐ T「永住者の配偶者等」"Spouse or Child of Permanent Resident" ☐ T「定住者」"Long Term Resident"
- ☐「高度専門職（1号イ）」"Highly Skilled Professional(i)(a)" ☐「高度専門職（1号ロ）」"Highly Skilled Professional(i)(b)" ☐「高度専門職（1号ハ）」"Highly Skilled Professional(i)(c)" ☐ U「その他」Others

12 入国予定年月日 Date of entry: 20△△ 年 Year ×× 月 Month 〇〇 日 Day
13 上陸予定港 Port of entry: 成田空港
14 滞在予定期間 Intended length of stay: 1年間
15 同伴者の有無 Accompanying persons, if any: 有 Yes / 無 No
16 査証申請予定地 Intended place to apply for visa: 北京
17 過去の出入国歴 Past entry into / departure from Japan: 有 Yes / 無 No
（上記で「有」を選択した場合）(Fill in the followings when the answer is "Yes")
回数 time(s) 直近の出入国歴 The latest entry from 年 Year 月 Month 日 Day から to 年 Year 月 Month 日 Day
18 犯罪を理由とする処分を受けたことの有無（日本国外におけるものを含む。） Criminal record (in Japan / overseas)
有（具体的内容 Yes (Detail: ） / 無 No
19 退去強制又は出国命令による出国の有無 Departure by deportation /departure order: 有 Yes / 無 No
（上記で「有」を選択した場合）(Fill in the followings when the answer is "Yes") 回数 time(s) 直近の送還歴 The latest departure by deportation 年 Year 月 Month 日 Day
20 在日親族（父・母・配偶者・子・兄弟姉妹など）及び同居者
Family in Japan (Father, Mother, Spouse, Son, Daughter, Brother, Sister or others) or co-residents
有（「有」の場合は，以下の欄に在日親族及び同居者を記入してください。） Yes (If yes, please fill in your family members in Japan and co-residents in the following columns) / 無 No

続柄 Relationship	氏名 Name	生年月日 Date of birth	国籍・地域 Nationality/Region	同居予定の有無 Intended to reside with applicant or not	勤務先名称・通学先名称 Place of employment/school	在留カード番号 特別永住者証明書番号 Residence card number Special Permanent Resident Certificate number
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		

※ 20については，記載欄が不足する場合は別紙に記入して添付すること。なお，「研修」，「技能実習」に係る申請の場合は記載不要です。
Regarding item 20, if there is not enough space in the given columns to write in all of your family in Japan, fill in and attach a separate sheet.
In addition, take note that you are not required to fill in item 20 for applications pertaining to "Trainee" / "Technical Intern Training".

（注）裏面参照の上，申請に必要な書類を作成して下さい。 Note : Please fill in forms required for application. (See notes on reverse side.)

申請人等作成用２　Ⅴ（「特定技能（1号）」・「特定技能（2号）」）
For applicant, part 2 Ⅴ ("Specified Skilled Worker (i)"・"Specified Skilled Worker (ii)")

技能試験と日本語試験に合格した時

21 特定技能所属機関　Organization of affiliation of the specified skilled worker

(1)氏名又は名称
Name of person or organization　株式会社　○○工業

(2)住所（所在地）
Address　△△県○○市××1－1－1　電話番号 Telephone No.　△△－×××－○○○

22 技能水準　Skill level

■ 分野別運用方針に定める評価方法による証明　Proof based

■ 試験による証明　Proof based on the passing of an exam

合格した試験名　Name of passed exam

製造分野特定技能1号評価試験（溶接）

あなたが合格した分野の技能試験の名前を書く。

□ その他の評価方法による証明
Proof based on some other evaluation method

□ 技能実習2号を良好に修了　Successfully completed Technical Intern Training (ii)

23 日本語能力（「特定技能1号」での入国を希望する場合に記入）
Japanese language ability (Fill in this section if you wish to enter Japan with the sta

■ 分野別運用方針に定める評価方法による証明　Proof based

■ 試験による証明　Proof based on a Japanese language test

合格した試験名　Name of passed exam

日本語能力試験（N4）

あなたが合格した分野の日本語試験の名前を書く。

□ その他の評価方法による証明
Proof based on some other evaluation method

□ 技能実習2号を良好に修了　Successfully completed Techni

技能試験に合格している場合は書かなくてよい。

24 良好に修了した技能実習2号（上記22，23において技能実習2号を良好に修了を選択した場合に記入）
Technical Intern Training (ii) that was successfully completed (Fill in this section if you selected "Successfully completed Technical Intern Training (ii) in 22 and 23 above)

(1)職種・作業（技能実習法施行規則別表第2の職種・作業を記入）
Occupation / Operations (Fill in the occupation /operations under Appended Table II of the Ordinance for Enforcement of the Act on Proper Technical Intern Training and Protection of Technical Intern Trainees)

どれかに必ずチェックする。

職種
Occupation　作業
Operations

良好に修了したことの証明　Proof of successful completion

□ 3級の技能検定又はこれに相当する技能実習評価試験の実技試験の合格による証明
Proof based on passing Grade 3 of the National Trade Skills Test or the practical test of an equivalent technical intern training evaluation exam

□ 実習状況に関する書面による証明
Proof based on a document relating to the status of the technical intern training

（複数ある場合には(2)に記入）　(Fill in (2) if you have several forms of proof)

(2)職種・作業（技能実習法施行規則別表第2の職種・作業を記入）
Occupation / Operations (Fill in the occupation /operations under Appended Table II of the Ordinance for Enforcement of the Act on Proper Technical Intern Training and Protection of Technical Intern Trainees)

職種
Occupation　作業
Operations

良好に修了したことの証明　Proof of successful completion

□ 3級の技能検定又はこれに相当する技能実習評価試験の実技試験の合格による証明
Proof based on passing Grade 3 of the National Trade Skills Test or the practical test of an equivalent technical intern training evaluation exam

□ 実習状況に関する書面による証明
Proof based on a document relating to the status of the technical intern training

25 申請時における特定技能1号での通算在留期間（過去の在留歴を含む。「特定技能1号」での入国を希望する場合に記入）
Cumulative period of stay with "Specified Skilled Worker (i)" at the time of submitting this application (including past residence history; fill in this section if you wish to enter Japan with the status of residence of "Specified Skilled Worker (i)")

0 年 Year　0 月 Month

申請人等作成用３　　Ｖ（「特定技能（1号）」・「特定技能（2号）」）　　　　在留資格認定証明書用
For applicant, part 3 V ("Specified Skilled Worker (i) "・"Specified Skilled Worker (ii) ")　　For certificate of eligibility

26 特定技能雇用契約に係る保証金の徴収その他財産管理又は違約金等の支払契約の有無
Is there a contract on the collection of a deposit pertaining to the employment contract for a specified skilled worker, or management of other property or the payment of penalties, etc.?
有（徴収又は管理機関名：　　　　徴収金額又は管理財産：　　　　）・無
Yes (Name of the organization collecting the deposit or managing property:　　Deposit amount or type of property managed:　　) / No

27 特定技能雇用契約に係る申込みの取次ぎ又は外国における活動準備に関する外国の機関への費用の支払について，その額及び内訳を十分に理解して合意していることの有無（当該費用の支払がある場合に記入）
Do you fully understand and agree on the amount and breakdown of expenses to be paid to the organization in a foreign country concerning mediation for the application pertaining to the employment contract for specified skilled workers or preparations for activities in the foreign country? (Fill in this section if there are expenses to be paid.)
有（外国の機関名：　□□□有限公司　　支払額及び内訳：　〇〇元（約〇〇〇円）　）・無
Yes (Name of the organization in a foreign country:　　Paid expenses and breakdown:　　) / No

28 国籍又は住居を有する国又は地域において定められる，本邦で行う活動に関連して遵守すべき手続を経ていることの有無（当該手続が定められている場合に記入）　有・無
Have you followed the procedures to be complied with in relation to the activities to be conducted in Japan prescribed by the country or region of nationality or residence? (Fill in this section if such procedures are prescribed.)　Yes / No

29 本邦において定期的に負担する費用について，対価の内容を十分に理解して合意していることの有無（当該費用の負担がある場合に記入）　有・無
Do you fully understand and have you agreed to the expenses to be paid on a regular basis in Japan? (Fill in this section if there are expenses to be paid.)　Yes / No

30 技能実習によって本邦において修得，習熟又は熟達した技能等の本国への移転に努めることの有無（技能実習の在留資格をもって在留していたことがある場合であって，「特定技能2号」での入国を希望する場合に記入）　有・無
Will you endeavor to transfer the skills, etc. you acquire, the skills, etc. for which you increase proficiency or attain proficiency in Japan through the technical intern training? (Fill in this section if you have a previous history of residing in Japan with the status of residence of "Technical Intern Training", and wish to enter Japan with the status of residence of "Specified Skilled Worker (ii)".)　Yes / No

31 申請人につき特定産業分野に特有の事情に鑑みて告示で定められる基準に適合していることの有無（当該基準が定められている場合に記入）　有・無
Do you meet the criteria prescribed in the public notice in consideration of circumstances specific to the specified industrial field pertaining to you? (Fill in this section if such criteria are prescribed.)　Yes / No

32 職　歴　Employment history

入社 Date of joining the company		退社 Date of leaving the company		勤務先名称 Place of employment	入社 Date of joining the company		退社 Date of leaving the company		勤務先名称 Place of employment
年 Year	月 Month	年 Year	月 Month		年 Year	月 Month	年 Year	月 Month	
20××	〇〇	20××	△△	△△					
20△△	××	20△△	〇〇	株式会社　〇〇工業					

会社の人が申請してくれる時に書く。

33 申請人，法定代理人，法第7条の2第2項に規定する代理人
(Applicant, legal representative or the authorized representative, prescribed in Paragraph 2 of Article 7-2.)
(1)氏　名 Name　入管　太郎　　(2)本人との関係 Relationship with the applicant　特定技能所属機関の職員
(3)住　所 Address　東京都〇〇区〇〇1－1－1
電話番号 Telephone No.　03－〇〇〇〇－××××　　携帯電話番号 Cellular Phone No.　080－△△△△－〇〇〇〇

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日
I hereby declare that the statement given above is true and correct.
Signature of the applicant (representative) / Date of filling in this form

入管　太郎　　20△△ 年 Year ×× 月 Month 〇〇 日 Day

注　意　申請書作成……所を訂正し，署名すること。
Attention　In cases where …… application, the applicant (repr……

登録支援機関の人や行政書士などが申請してくれる時に書く。

※ 取次者　Agent or other authorized person
(1)氏　名 Name　　(2)住　所 Address
(3)所属機関等　Organization to which the agent belongs　　電話番号　Telephone No.

第４　よくある質問

【在留資格関係】

Ｑ１　技能実習生ですが，技能実習の途中で，在留資格を特定技能に変更することはできますか。

【Ａ】　まずは，技能実習を修了してください。もし，技能実習が続けられなくなるなど，特別な理由があれば，監理団体や技能実習機構に相談してください。

Ｑ２　過去に技能実習生で日本に住んでいたことがありますが，特定技能で日本に行くことはできますか。

【Ａ】　技能実習２号を良好に修了した人は試験を受けずに働くことができます。ただし，技能実習と違う分野で働く場合には，働きたい分野の技能試験を受ける必要があります。

Ｑ３　留学の在留資格から特定技能の在留資格に変更したら，家族の在留資格はどうなりますか。家族は帰らなければいけませんか。

【Ａ】　特定技能１号では，家族を連れてくることはできません。ただし，留学生の妻や子どものように，すでに家族滞在の在留資格を持って日本で生活している場合は，在留資格の変更が認められることもあります。詳しいことは，近くの入管に相談してください。

Ｑ４　特定技能の在留資格で働くためには，大学や専門学校の卒業など学歴のルールはありますか。

【Ａ】　試験に合格するか，技能実習２号または３号を良好に修了すれば良いので，学歴は特に必要ありません。

なお，特定技能で働くためには，１８歳以上である必要があります。

Ｑ５　特定技能の在留資格で働き始めた後で別の会社で働くことはできますか。

【Ａ】　就職活動をするのであれば，少なくとも在留資格の期間内は日本にいることができますし，同じ分野であれば，試験を受けなくても違う会社で働くことはできます。しかし，３か月以上，就職先を探さないでいるなど，特別な理由がないのに，３か月以上「特定技能」に関係する活動をしていない場合は，在留資格が取り消されることがあります。

Ｑ６　自動車を運転することはできますか。

【Ａ】　自動車運転免許を取れば，運転することはできます。

なお，日本での生活に関わる，いろいろな情報は，会社がしてくれる，生活のためのオリエンテーションで聞くことができます。また，日本で生活したり，働くときに大切なことを「生活・仕事ガイドブック」に載せています。

http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri10_00062.html

Ｑ７　資格外活動許可を受けることはできますか。

【Ａ】　アルバイトをするために，資格外活動許可を受けることはできません。

Ｑ８　永住許可を受けることはできますか。

【Ａ】　「特定技能１号」の在留資格で日本にいる期間は，最長５年です。そのため，永住者の在留資格へ変更することは難しいです。

【試験関係】

Ｑ９　自分の国で試験が少ないのですが，日本に行って試験を受けることはできますか。

【Ａ】　２０２０年４月から，試験を受けるために，短期滞在の在留資格で日本に来ることができるようになりましたので，日本で試験を受けることができます。

Q10　試験の受験回数に制限はありますか。

【Ａ】　受験回数に制限はありませんが，試験を受けるにはお金がかかります。

Q11　私は日本語能力試験のＮ４に合格していますが，国際交流基金日本語基礎テストの合格も必要ですか。

【Ａ】　どちらかの試験に合格すれば良いので，この場合は，国際交流基金日本語基礎テストの合格は必要ありません。ただし，介護分野で働く場合には，このどちらかの試験に加えて，介護日本語評価試験の合格が必要になります。

Q12　技能実習とは別の分野で働きたいのですが，試験を受けなければいけませんか。

【Ａ】　技能実習２号を良好に修了していれば，日本語試験は受けなくて大丈夫ですが，働きたい分野の技能試験を受ける必要があります。

Q13　技能試験や日本語試験のスケジュールは，どこで分かりますか。

【Ａ】　法務省ホームページで試験のスケジュールをお知らせしていますので確認してください。

http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri06_00064.html

【支援関係】

Q14　会社から受けられる支援のお金は誰が払うのですか。

【Ａ】　基本的に会社が払うことになっています。もし，給料から引かれていたら，近くの入管に相談してください。

Q15　会社からきちんと支援をしてもらえない時は，どうしたらいいですか。

【Ａ】　あなたが「特定技能１号」の在留資格で働いているのであれば，支援は，会社があなたにやらなければならないことですので，支援をしてもらえない時には，近くの入管に相談してください。

第５　「特定技能」の在留資格で働く方の声

ここでは，実際に特定技能の在留資格で働いている方のコメントを載せています。参考にしてください。

【介護分野】

・ＥＰＡ介護福祉士候補者として過ごした４年間で，日本の介護士として働きたいという気持ちが高まり，また，介護福祉士国家試験にもあと７点ということから，再チャレンジしたいと思っていました。

・早期に介護福祉士試験に合格し，インドネシアで，日本で介護士を目指す人たちに，講師をしたり，介護の良さを伝えていきたいです。

【素形材産業分野】

・日本人は皆優しく，会社のイベントも多く，仕事もプライベートも充実しています。

・日本に来るまではとても不安でしたが，先輩や上司が丁寧に教えてくれたので，今では頼りにされていてうれしいです。

運動会

地域の夏祭りへの参加

【産業機械製造業分野】

・日本に来たころは苦労ばかりでしたが，仕事をして自分が強くなり，家族を助けていることに気づくことができました。仕事に慣れてきた今，次の目標は，より速く良い製品を作れるようになることです。

・日本人の考え方やマナー，サービス等も学んでベトナムに持ち帰りたいです。日本に来て，自分が思っていた能力以上のことができるようになって成長できたと感じます。

お祭りへの参加

社内での日本語勉強会

【建設分野】

・初めて技能実習生として日本に来た時は，仕事も生活も覚えることが多くて大変でした。

・再入国してからは日本の風習，文化にも慣れてきてリラックスして生活ができるようになってきました。

【造船・舶用工業分野】

・技能実習生・造船就労者そして今回の特定技能１号在留資格で就労する機会を得ることができてよかったです。

・受入会社では実習生・就労者としての滞在経験があり，会社や溶接作業にも慣れていて仕事がしやすいです。

・職場では実習生・就労者の人に仕事を教えたり，グループのまとめ役としても頑張りたいです。

・寮が会社やスーパーマーケットに近い場所にあるので便利です。

第６　連絡先

特定技能について，何か分からないことがあれば，近くの入管に問い合わせてください。

★出入国在留管理庁　http://www.immi-moj.go.jp/index.html

★外国人在留総合インフォメーションセンター（月～金　8：30～17：15）

※日本語だけでなく，外国語（英語，中国語，スペイン語等）でも対応しています。

TEL 0570-013904

TEL 03-5796-7112　（IP，PHS，外国から）

★地方出入国在留管理局

札幌出入国在留管理局　TEL 011-261-7502

仙台出入国在留管理局　TEL 022-256-6076

東京出入国在留管理局　TEL 0570-034259

TEL 03-5796-7234（IP，PHS，外国から）

横浜支局　TEL 045-769-1720

名古屋出入国在留管理局　TEL 052-559-2150

大阪出入国在留管理局　TEL 06-4703-2100

神戸支局　TEL 078-391-6377

広島出入国在留管理局　TEL 082-221-4411

高松出入国在留管理局　TEL 087-822-5852

福岡出入国在留管理局　TEL 092-717-5420

那覇支局　TEL 098-832-4185

第７　特定技能チェックシート

あなたが「特定技能１号」の在留資格で働き始めたら，次の項目をチェックしてみてください。

はい	いいえ	チェック項目
□	□	在留資格をもらう前に，会社から契約内容の説明はありましたか。
□	□	また，仕事の内容や給料の額は，説明を受けた内容と同じですか。
□	□	日本に来る時，あなたの国に帰る時，会社の人が空港まで送り迎えしてくれますか。
□	□	会社の人がバスや電車の乗り方など，日本のルールを説明してくれますか。
□	□	市役所に手続に行く時など，会社の人は手伝ってくれますか。
□	□	会社の人は，日本語を勉強するための手伝いをしてくれますか。
□	□	困ったことがあった時，通訳を付けて相談できますか。
□	□	会社の人がお祭りの案内など，日本人と話す機会を作ってくれますか。
□	□	会社をやめろと言われ，別の会社を探す時，手伝ってもらえますか。
□	□	３か月に１回，会社の人とミーティングがありますか。

支援は，会社があなたにやらなければならないことです。

支援や働くことで，何か困ったことがあったら，近くの入管に相談してください。